

●市役所代表電話  
☎0422-45-1151  
代表電話ダイヤル後、交換手に各課の内線番号をお伝えください。

●困りごとの相談は 市民相談専用電話  
☎0422-44-6600

●あなたのご意見を 市民の声専用FAX  
FAX 0422-48-2810

●子どもを見守る 安全安心メールの登録  
✉maam@req.jp  
あてに空メールを送信してください

「みる・みる・三鷹」JCN武蔵野三鷹チャンネル(地デジ11チャンネル)  
第401回(4月1日～20日)  
三鷹市立南部図書館(仮称)の整備/大沢の里水車経営農家 製粉小屋を初公開  
放送時間/月～金曜日 8:30 12:30 19:30 22:00  
土・日曜日 8:30 12:30 18:30 22:00

FMむさしの 78.2MHz  
「おはよう!三鷹市です」放送時間/月～金曜日 10:20～10:25  
「三鷹くちこみテレフォン」放送時間/木曜日 9:45～9:55

人口と世帯 平成25年3月1日現在 ( )内は前月との増減  
住民登録者数:179,862人(255人減△) 男:88,416人(133人減△)/女:91,446人(122人減△)  
世帯:89,111世帯(200世帯減△)



## 三鷹市 山本有三記念館 春の朗読コンサート

山本有三作品「三鷹の思い出」、「ワインズベルクの女たち」、「スコットの南極探検」、「心に太陽を持って」を野田香苗さんの朗読、人見剛さんのクラリネットでお楽しみください。

人45人  
日5月18日(土)午後6時～7時(5時30分開場)  
所同館

※別途入館料が必要です。

申5月2日(木)(必着)までに、往復はがきに必要事項(11面参照)・いる場合は同伴者名(1人まで)・何を見て応募したかを記入し「〒181-0013下連雀2-12-27三鷹市山本有三記念館」へ(応募は1人1通。申込多数の場合は抽選)

問同館☎0422-42-6233

### ●出演者プロフィール

野田 香苗(のだ かなえ)

東京都出身。語り手・朗読家。言葉と音楽を仲良くする研究室「和みの風」主宰。平成12年から物語や詩の朗読に音楽の生演奏を組み合わせた作品を企画・公演。21年から同館「朗読コンサート」に出演。



人見 剛(ひとみ つよし)

東京生まれ、岡山育ち。島根大学教育学部特音過程を経て、平成8年渡独。国立エッセン・フォルクヴァンク音楽大学、同大学院ソリスト科で学び、数多くのオーケストラ、オペラ公演に参加。19年から日本での演奏活動に加え音楽教育へと活動の場を広げている。



どなんもんだいっ!  
むさしのみたか  
CMコンテスト

JCN 武蔵野三鷹

問(株)JCN武蔵野三鷹☎0422-76-2204

地元のケーブルテレビ局、JCN武蔵野三鷹では、「武蔵野・三鷹エリア」をもっと元気に、もっと魅力ある地域として盛り上げるCM映像作品のコンテストを開催します。

あなたの腕で、地域の魅力を広くPRしてみませんか。みなさんの応募をお待ちしています。

### 目的

魅力ある風景、建物、人物、催しなどを広く発信して、「武蔵野・三鷹エリア」のさらなるイメージ向上を図ります

### 募集内容

まちの魅力をPRする30秒のCM映像作品

### 応募資格

同エリアに縁のある方(在住・在学・在勤は不問)

### 審査・表彰

一次・二次審査で受賞作品を決定  
最優秀賞1点(賞金10万円)、優秀賞2点(賞金5万円)、特別賞数点  
7月に表彰式を行い、受賞作品を上映します

### 申込方法

5月31日(金)(必着)までに、映像作品(DVテープ、Blu-ray Disc、DVD-R、CD-Rのいずれかに記録したもの)と同社ホームページHP<http://jcntv.jp/mmcatv/>のトップページバナーから入手できる応募用紙に必要事項を記入し、直接または郵送で「〒181-0013下連雀8-10-16(株)JCN武蔵野三鷹『どなんもんだいっ!むさしのみたかCMコンテスト事務局』」へ

## 第33回 太宰治作品朗読会「千代女」

NHKラジオ第2「朗読」などで数々の文学作品を朗読し、舞台やテレビ番組の吹き替えなどでも活躍中の俳優の杉村理加さん(写真)による朗読です。実力派の朗読をご堪能ください。

人25人  
日5月11日(土)午後6時～6時50分  
所太宰治文学サロン  
申4月29日(木)(消印有効)までに往復はがきに必要事項(11面参照)・参加希望人数(2人まで)を記入し「〒181-0013下連雀3-16-14グランジャルダン三鷹1階太宰治文学サロン『第33回朗読会』」へ(応募は1人1通。申込多数の場合は抽選)  
問同サロン☎0422-26-9150

©(株)テアトルエコー

## 華麗なるインド

—インドの細密画と染織の美—

日4月13日(土)～6月23日(日)  
休館日:月曜日、4月30日(火)、5月7日(火)  
(4月29日、5月6日の月曜日は開館)  
開館時間:午前10時～午後8時(入館は午後7時30分まで)  
所三鷹市美術ギャラリー  
¥一般600円  
65歳以上・学生300円  
※中学生以下・障害者手帳などをお持ちの方は無料。

インドミニチュール絵画は仏教經典の挿絵を起源とし、16世紀末～19世紀半ばに制作されました。その小さな画面には当時の権力者たちの美意識が注ぎ込まれ、美しい線と鮮やかな色彩で描かれた作品は世界で高く評価されています。併せて展示する染織では、インドを發祥の地とする文様染(更紗)をはじめ刺しゅうや織、絞など多彩で高度な技術を紹介します。日本画家でインド美術研究者の畠中光享さんが約40年にわたり収集した作品を通して、インド美術の粋をお楽しみください。

「楽器を持つ女」ラーズト絵画—ラジャスタン キャンガル派1760年頃 16.6×10.5cm

はたなかこうきょう  
畠中光享さんによるギャラリートーク

日4月13日(土)午後2時から、6月2日(日)午前10時30分から  
所同ギャラリー ※参加費無料。別途観覧料が必要です。

【ギャラリートーク ボランティアガイド募集!】  
同展で来館者(主に小学生)に1回30分程度の対話型ギャラリートーク(※)を行うボランティアガイドの研修に参加してみませんか。  
※展覧会をガイド(案内役)とともに鑑賞するプログラムの一種。作品に関する知識を説明する解説型ガイドではなく、来館者と一緒に対話形式で展示作品を案内します。  
日4月18日(木)午前10時30分～午後3時30分  
所同ギャラリーほか  
申4月11日(木)までに履歴書を「〒181-0013下連雀3-35-1三鷹市美術ギャラリー」へ

三鷹市美術ギャラリー  
JR三鷹駅(南口)CORAL5階☎0422-79-0033  
HP<http://mitaka.jpn.org/gallery/>